

まほろば



2019.10
第218号

院内感染対策研修会について



院内感染対策研修会は院内感染対策チーム（ICT）が中心となって開催している感染対策に関する院内研修会です。内容は院内感染対策に関することで、インフルエンザについて、抗菌薬の適正使用について、検体の正しい取り方についてなど様々です。これらの研修内容は院内感染対策において重要なことであり、アウトブレイクを防いだり、抗菌薬を適正に使用することで、抗菌薬の有効性を高めたり、耐性菌発現を抑えたり、検体を正しく取るこ

とで、細菌の判別が正しく行え、診療に役立ちます。

今回は9月6日、9日、10日に抗菌薬についての研修会を行いました。研修では抗菌薬のタイプによって投与間隔が異なることや抗菌薬を適正な間隔で投与しないと菌が増殖していく様子を動画にて見ていただきました。またTDM（治療薬物モニタリング）を行うと抗菌薬の最適な投与量や間隔がわかることもお話ししました。研修後のアンケートによると、「わかりやすかった」「いい復習になった」などの感想を頂き、とても高評価でした。

感染対策は誰か一人でも怠ってしまうと破綻してしまうものです。日常的に全職員が感染対策に対して意識を持ち、取り組んでいくことが大切であり、そのためには全職員が一定レベルの知識を身に付ける必要があります。そのため、院内感染対策研修会を行っています。今後も職員の研修参加率を上げると共に、院内感染対策に取り組んでいきたいと思ひます。

薬剤師：村林 遼



風の子保育園 運動会

さわやかな秋晴れの中、9月14日、看護学校講堂にて風の子保育園運動会を行いました。

朝は少々、緊張気味な子どもたちでしたが、競技が始まると練習の成果を發揮し、張り切って臨む姿が見られました。初めての運動会でも泣かずに参加できた1歳児。親子でペンギンに変身した姿がとても可愛かったです。

「バナナくん体操」の遊戯を披露した2歳児は少し照れながらも体を揺らして踊りました。3・4・5歳児の遊戯「ジャンボリーミッキー」では子どもたち、それぞれが自分の好きなディズニーキャラクターを身に付け、講堂を広く使い、ダイナミックに踊ることができました。ご参加いただいた保護者の皆様のたくさんの声援のおかげで、子どもたちもパワー全開で頑張ることができたと思います。

運動会を終え、心と体がひとまわり成長した子どもたちの姿は達成感で溢れ、とても輝いていました。

運動会を終え、心と体がひとまわり成長した子どもたちの姿は達成感で溢れ、とても輝いていました。

風の子保育園 園長：木村 美千代



弘前大学アカペラコンサートを聴いて

9月12日、弘前大学アカペラサークルの学生の方々による病棟コンサートがありました。5階病棟には「インスタントラーメン」というグループ名の学生が来てくれました。学生の歌声は若々しく澄んでいてとても元気がありました。アカペラは声だけで曲を作り上げ、聴く人に伝えなければならないのでとても難しいと感じました。私は楽

器を弾いたり吹くことはできますが、歌は苦手なので学生の歌声に聴き入ってしまいました。患者さんも制限された入院生活の中、学生の若さ溢れる歌声を聴いて、一緒に手拍子や体を揺らしながら束の間の癒しの時間を過ごすことができました。また来年も聴けることを楽しみにしています。ありがとうございました。

5階病棟看護師長：石田 秀江



研修医便り

臨床研修医1年目の杉本里奈です。

臨床研修が始まってからあっという間に6ヶ月が経ちました。最近の趣味はジムで体を動かすことと買い物ですが、増税前に大きい買い物をしないといけないという暗示にかかってしまい、反省中の日々を送っています。

私は4月の小児科から始まり、5月～8月は消化器・血液内科、9月は外科で勉強させていただきました。私は正常分娩や小児のcommon diseaseを多く経験したくて国立弘前病院での研修を決めさせていただきましたが、半年間の研修で先生方やたくさんの患者さんとかかわっていくうちに新たに興味のある科ができ、医者の仕事に対する取り組み方や考え方も、指導医の先生の診療を通じて教えていただきました。

現在、志望科は迷走中ですが、今は自分のできることを精一杯頑張っていきたいと思います。これからもたくさんご迷惑をおかけしてしまうことと思いますが、今後ともよろしく願いいたします。

臨床研修医：杉本 里奈



外来診療一覽

◆外来医師診療一覽表 (令和元年10月1日現在)

診療科	区分	月	火	水	木	金
循環器内科		熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹	横田貴志
呼吸器内科		中川英之	山本勝丸	中川英之	山本勝丸	中川英之
		山本勝丸	下山亜矢子	下山亜矢子	下山亜矢子	下山亜矢子
		下山亜矢子	田中佳人	田中佳人	—	田中佳人
		—	石岡佳子	—	—	—
消化器・血液内科		松木明彦	相原智之	相原智之	松木明彦	相原智之
		山口公平	間山恒	松木明彦	間山恒	山口公平
		佐藤年信	千葉裕樹	佐藤年信	山下寛	佐藤年信
		石黒陽	石黒陽	千葉裕樹	石黒陽	石黒陽
	午後 血液内科のみ	間山恒	山口公平	間山恒	山口公平	—
脳神経内科		廣畑美枝	清野祐輔	—	清野祐輔	清野祐輔
小児科		杉本和彦	佐藤工	敦賀和志	佐藤工	杉本和彦
		敦賀和志	松本麻希	佐藤啓	杉田梓	佐藤啓
		杉田梓	藤岡彩夏	藤岡彩夏	松本麻希	藤岡彩夏
外科		柴田滋	内田知頭	柴田滋	内田知頭	三上勝也
		—	堤伸二	堤伸二	堤伸二	—
乳腺外科		小田桐弘毅	小田桐弘毅	小田桐弘毅	小田桐弘毅	小田桐弘毅
整形外科	午前	岩崎宏貴	秋元博之	秋元博之	中村吉秀	秋元博之
		藤田有紀	中村吉秀	岩崎宏貴	藤田有紀	中村吉秀
		猿賀達郎	藤田有紀	猿賀達郎	—	岩崎宏貴
脳神経外科		—	—	木村正英	—	—
皮膚科	午前	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲	熊野高行	熊野高行
		佐藤正憲	熊野高行	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲
	午後	● 予約	● 手術/検査	● 予約	● 手術/検査	● 予約
泌尿器科	午前	成田拓磨	成田拓磨	成田拓磨	成田拓磨	成田拓磨
	午後	検査	検査	手術	検査	手術
産婦人科		飯野香理	松村由紀子	追切裕江	● 妊婦健診 (一般外来休診)	飯野香理
		松村由紀子	丹藤伴江	丹藤伴江		追切裕江
眼科		蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義
耳鼻咽喉科		西澤尚徳	西澤尚徳	(手術)	西澤尚徳	西澤尚徳
		松下大佑	原隆太郎	—	—	—
放射線科	診断	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄
		—	坂下仁菜	—	辰尾小百合	—
	治療	—	—	川口英夫(午後)	—	川口英夫(午後)
女性専用外来		杉本菜穂子(※予約制/第1・第3水曜日午後診療)				
セカンドオピニオン		—	—	—	休診	—

※ 学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。
 ※ セカンドオピニオン外来は当分の間休診となります。

今月の川柳

★川柳募集★ あなたの川柳をお待ちしています。

木枯らしや 暑さ恋しや 秋の朝

(石沢)

退院の 心躍るも 振り返る

(ムラマサ)

※掲載作品は広報誌編集委員会で選出したものです。

患者相談窓口

『患者相談室』のMSW(メディカルソーシャルワーカー)が対応していますので、お気軽にお尋ね下さい。

お知らせ

編集委員会より

当院の広報誌『まほろば』は、地域に信頼され、納得の医療で地域に貢献しつつ、地域と協働して歩む病院づくりを目指し、地域の方々を対象に編集しております。皆さまから病院に対して『不安なことや不満なこと』『ご批判やご指摘』また、『お褒めのことば』を職員一同お待ちしております。

発行元



Hirotsuki National Hospital
独立行政法人国立病院機構

弘前病院

責任者：副院長 小田桐 弘 毅

〒036-8545 弘前市大字富野町1番地
 TEL 0172-32-4311
 FAX 0172-33-8614
 URL <http://hirosaki.hosp.go.jp/>